

TeraStation PRO TS-RVHLシリーズ 導入マニュアル - はじめにお読みください -

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

※本書では「TeraStation PRO」を「TeraStation」と表記しています。

梱包物の確認

不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。確認した項目には✓を付けてください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> TeraStation本体..... 1台 | <input type="checkbox"/> 前面カバー..... 1個 | <input type="checkbox"/> 4ポストラック用取付金具(A)... 左右各1個 | <input type="checkbox"/> 手回しネジ..... 8個 |
| <input type="checkbox"/> ACケーブル..... 1本 | <input type="checkbox"/> 前面カバー開閉用鍵(※2)..... 2個 | <input type="checkbox"/> 4ポストラック用取付金具(B)... 左右各1個 | <input type="checkbox"/> M4ネジ..... 4個 |
| <input type="checkbox"/> ケーブル抜け防止バンド..... 1個 | <input type="checkbox"/> ユーティリティCD..... 1枚 | <input type="checkbox"/> 2ポストラック用取付金具..... 左右各1個 | <input type="checkbox"/> M5ネジ..... 4個 |
| <input type="checkbox"/> 3極-2極変換アダプター(※1)... 1個 | <input checked="" type="checkbox"/> TeraStation導入マニュアル(本紙)... 1枚 | | <input type="checkbox"/> ケージナット... 4個 |
| <input type="checkbox"/> LANケーブル..... 1本 | <input type="checkbox"/> ハードディスク交換手順..... 1枚 | | |
| | <input type="checkbox"/> 保証書(※3)..... 1枚 | | |

※1 付属のACケーブルは3極です。ACコンセントが2極の場合にお使いください。3極-2極変換アダプターのアース線は電源プラグをつなぐ前に接続し、外すときは電源プラグを抜いてから外してください。また、アース線がコンセントや他の電極に接触しないよう確実にアース口に接続してください。
 ※2 前面カバー開閉用鍵は紛失しないよう大切に保管してください。
 ※3 保証書は本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。保証書には、シリアルNoが記載されています。
 ※ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

ラックへの設置

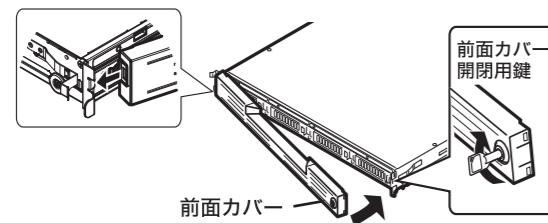
ご注意ください

- 取り付ける前に、以下の点にご注意ください。
 - ラックの説明書をよく読み、転倒させないよう十分気をつけてください。
 - ラックやTeraStationの上には物を載せないでください。
 - TeraStationは精密な機器です。落としたり衝撃を与えないよう慎重に作業を行ってください。
 - TeraStationを落としてけがすることがないよう慎重に作業を行ってください。また、ラックへの設置は二人以上で作業を行ってください。

- 金属部分で手をけがしないよう慎重に作業を行ってください。
- 本紙うら面「安全にお使いいただくために必ずお守りください」の指示に必ずしたがってください。
- TeraStationの動作時に周辺の動作環境が、温度5~35℃、湿度20~80%を保てる場所に設置してください。
- TeraStation前面および背面は通風孔になっています。障害物などでふさがないようにご注意ください。

前面カバーの取り付け

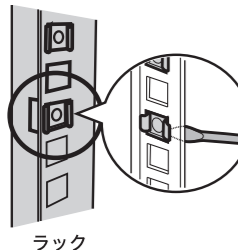
付属の前面カバーは図のように取り付け、前面カバー開閉用鍵で固定してください。



2ポストラックへの設置

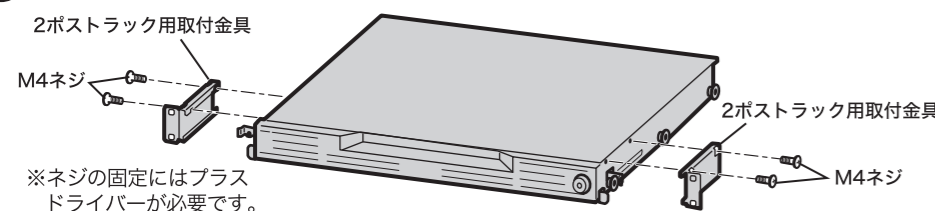
※ラックの取り付け穴が、角穴でなくネジ穴の場合、下記の②、③の手順で取り付けてください。

- 取り付けるラックにネジ穴が無いタイプ(四角い取り付け穴がある)の時は、付属のケージナットをラックの取り付け穴(左右)に取り付けます。

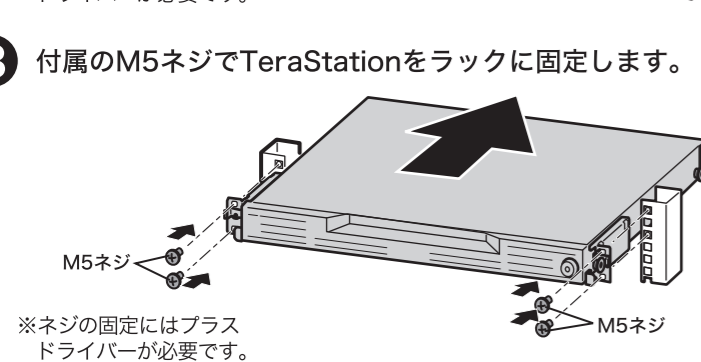


※ケージナットはラック内側からツメをひっかけて、もう一方のツメをドライバー等でひっかけます。
 ※ラックに取り付けたケージナットの左右の高さが同じになるように取り付けてください。
 ※2ポストラック用取付金具のネジ穴の間隔は31.75 mm (15.875+15.875 mm)です。取り付けられるラックの穴をお使いください。ラックの穴の間隔には15.875 mmと12.7 mmの二種類あります。

- 付属のM4ネジで2ポストラック用取付金具をTeraStationに固定します。



- 付属のM5ネジでTeraStationをラックに固定します。

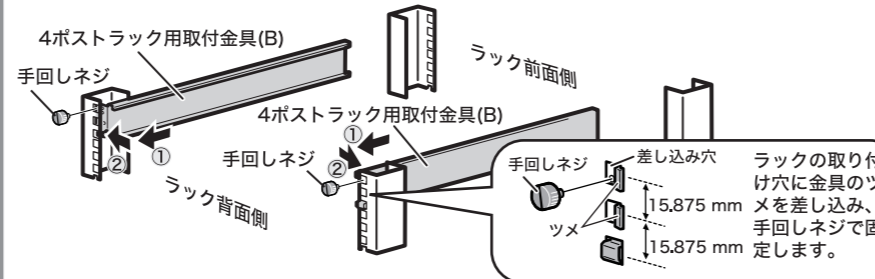


以上で2ポストラックへの設置は完了です。

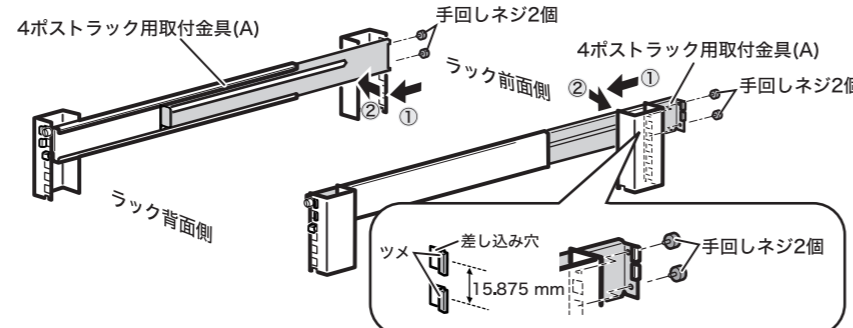
4ポストラックへの設置

※ラックの取り付け穴が、角穴でなくネジ穴の場合、左記「2ポストラックへの設置」の②、③の手順で取り付けてください。

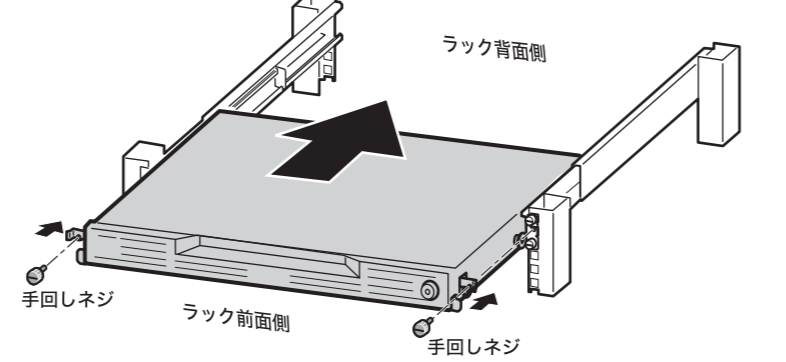
- 4ポストラック用取付金具(B)をラックの背面側ラックに差し込み、手回しネジで固定します。



- 4ポストラック用取付金具(A)をラック前面から4ポストラック用取付金具(B)に差し込み、手回しネジ(左右各2個)で固定します。



- TeraStationをラック前面からカチッと音がするまで奥に挿入し、付属の手回しネジで固定します。



以上で4ポストラックへの設置は完了です。

セットアップ手順

TeraStationを使用するには、まず付属のCDに収録されているTeraNavigatorにしたがって、TeraStationの接続・NAS Navigator2のインストールを行います。

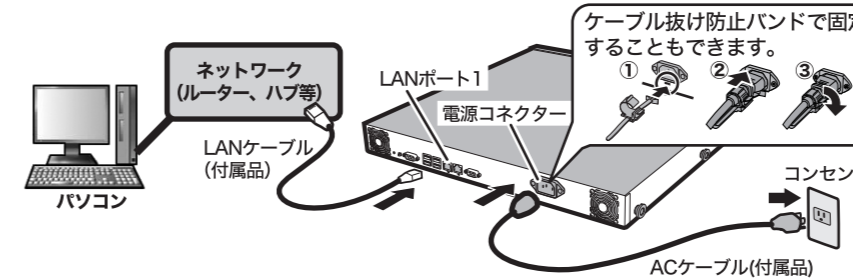
- ユーティリティCDをパソコンにセットします。TeraNavigatorが起動します。



[かんたんスタート]をクリックします。
 本紙では、パソコンでご利用になる場合を想定した操作方法を説明しています。タブレットをお使いの場合は、「クリック」を「タップ」と読み替えるなどして、本書をご活用ください。

※Windowsでこの画面が表示されないときは、ユーティリティCD内に収録されている アイコン (TSNav.exe) をダブルクリックしてください。

画面の指示にしたがってLANケーブル、ACケーブルを接続し、電源をONにします。



※LANポート1、LANポート2の両方を使用したい場合でも、LANポート1を使って本紙に記載の手順でセットアップしてください。セットアップ後、LANポート2にLANケーブルを接続してください。LANポート2のIPアドレスはTeraStationの設定画面[ネットワーク]-[ネットワーク]-[IPアドレス設定]で設定してください。

※Windowsをお使いの場合、CD挿入時に画面右上に「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたら、その部分をクリックし、次の画面で「TSNav.exeの実行」をクリックしてください。Windows 7/Vistaをお使いで、「自動再生」画面が表示された場合は、「TSNav.exeの実行」をクリックしてください。また、インストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」または「続行」をクリックしてください。
 ※パソコンにCD・DVDドライブが搭載されていないときは、当社ホームページ(buffalo.jp)のダウンロードサービスより、本製品のTeraNavigatorをダウンロードし、実行してください。
 ※Mac OSでは、ユーティリティCD内の[TeraNavigator]をダブルクリックしてください。
 ※パソコンのウイルス対策ソフトウェアやOSのファイアウォール機能が有効に設定されている場合、本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

以降は、画面の指示にしたがってNAS Navigator2をインストールしてください。

- 「設置とソフトウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、[完了]をクリックします。

NAS Navigator2が起動します。

※初期セットアップ後にNAS Navigator2を起動するときは、次の手順で起動できます。
 Windowsでは、デスクトップ画面の[BUFFALO NAS Navigator2]アイコンをダブルクリックします。
 Mac OSでは、Dock内の[NAS Navigator2]アイコンをクリックします。
 ※続けてソフトウェアをインストールする場合は、[ソフトウェアのインストール]をクリックします。

- TeraStationのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]-[IPアドレス]をクリックします。

画面はWindowsで実行した例です。
 ※Mac OSの場合は、コントロールキーを押しながらTeraStationのアイコンをクリックし、[機器設定画面を開く]-[IPアドレス]をクリックします。

- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。

画面はWindowsで実行した例です。
 ※設定が分からない方は、[IPアドレスを自動的に取得する]をクリックしてチェックマークを表示させてください。
 ※管理者パスワードの入力を求められたときは、TeraStationのパスワード(出荷時設定では、passwordとなっています)を入力してください。

- [OK]をクリックします。

※管理者パスワードの入力を求められたときは、TeraStationのパスワード(出荷時設定では、passwordとなっています)を入力してください。

- NAS Navigator2のメイン画面に表示されているTeraStationのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[Web設定を開く]をクリックします。

※Mac OSの場合は、コントロールキーを押しながらTeraStationのアイコンをクリックし、[Web設定を開く]をクリックします。

設定画面の対応ブラウザは、Internet Explorer 6.0 Service Pack 2以上、Firefox 1.5以上、Safari 3以上です。対応ブラウザ以外からのアクセスでは、正しく表示されないことがあります。

- 表示された画面に、ユーザー名・パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

※出荷時設定では、次のようになっています。
 ユーザー名: admin
 パスワード: password

- TeraStationの設定画面で[システム]-[基本]-[時刻設定]をクリックします。

- [設定変更]をクリックします。

- 現在の日時を選択します。
 ※[設定中のPCから時刻を取得]をクリックすると、パソコンの時刻をTeraStationに設定します。
- [保存]をクリックします。

初期設定ではNTPサーバーを使用して、自動的に時刻を修正するよう設定されています。
NTP機能について
 ネットワーク環境によってはNTP機能が使用できない場合があります。デフォルトのNTPサーバー(ntp.jstnfeed.ad.jp)は、インターネットマルチフィード株式会社のもので、詳しくはhttp://www.jstnfeed.ad.jp/をご参照ください。本サービスのご利用につきましては利用者ご自身の責任において行って頂くよう、お願いいたします。本サービスの利用、停止、欠落及びそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。

※NTPサーバーを利用した時刻の自動取得に失敗した場合、TeraStationのDNSサーバーアドレスの設定を確認してください。NTPサーバーの指定をIPアドレスではなくホスト名で指定した場合、優先DNSサーバーアドレスの値を設定する必要があります。優先DNSサーバーアドレスの設定は、TeraStationの設定画面[ネットワーク]-[ネットワーク]-[IPアドレス]で変更できます。

- 時計の設定以外にも、TeraStationの設定画面で次の設定を行うことをおすすめします。

管理者パスワードの変更
 セキュリティのため、出荷時設定のパスワードから変更することをおすすめします。
 1.TeraStationの設定画面で、[ユーザー/グループ]-[ユーザー]をクリックします。
 2.[admin]を選択し、[ユーザーの編集]をクリックします。
 3.[パスワード、確認用パスワードを入力]。
 ②[保存]をクリックします。
 以上で管理者パスワードの設定は完了です。

RAIDメンテナンス機能の設定
 RAIDメンテナンス機能を設定すると、冗長性があるRAIDアレイ(ハードディスクに障害が発生した際にデータ復旧できる仕組みを持っているRAID 1/5/6など)に対して、問題なく読み取りできるか、不良セクターがないかをチェックし、問題があったときに自動的に修復します。
 1.TeraStationの設定画面で、[システム]-[ディスク]-[RAIDメンテナンス]をクリックします。
 2.RAIDメンテナンス[使用する]をクリックします。
 3.RAIDメンテナンスを実行するスケジュールを選択します。
 ※[今すぐ実行]を選択した状態で[保存]をクリックすると、すぐにRAIDメンテナンス機能が実行されます。
 4.[保存]をクリックします。
 以上でRAIDメンテナンス機能の設定は完了です。

- TeraStationのアイコンをダブルクリックします。
 画面はWindowsで実行した例です。

- TeraStation内の共有フォルダーが表示されます。
 ※Mac OSでは、デスクトップ画面にTeraStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。

以上でセットアップは完了です。TeraStationの共有フォルダーは、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先として使用することができます。

2台目以降のパソコンからTeraStationの共有フォルダーを開くには
 2台目以降のパソコンにNAS Navigator2をインストールします(付属のCDのTeraNavigatorトップ画面から[NAS Navigator2のインストール]を選択することでインストールできます)。上記手順11、12と同様の操作で共有フォルダーを開いてください。

